

**【NEWS RELEASE】**

2021年3月10日

各 位

 株式会社三井住友銀行  
 株式会社SMBC信託銀行

不動産ストックの良質化を目指す  
「サステナブルバリューアップファンド1号投資事業有限責任組合」の立ち上げについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）及び株式会社SMBC信託銀行（代表取締役社長：荻野 浩三、以下「SMBC信託銀行」）は、積極的な改修工事による我が国不動産ストックの良質化を目指す「サステナブルバリューアップファンド1号投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）を立ち上げました。

我が国では、これまでスクラップアンドビルドに偏りがちな不動産活用・都市開発が行われてきました。これに対し、持続可能な社会を実現するためには、不動産ストックの活用が必須となってきます。また、不動産による環境負荷も問題視されており、この低減も喫緊の社会課題です。

本ファンドでは、ある程度の築年数が経過した不動産を中心に投資して積極的な改修工事を実施いたします。これにより投資不動産の価値を向上することで、我が国における不動産ストックの良質化に貢献いたします。また、例えば、空調施設を最新設備に更新することで省エネを実現するなど、環境負荷低減にも貢献いたします。その結果、本ファンドはSDGs達成の一助になるものと考えております。

本ファンドでは、SMBC信託銀行がファンドマネージャーとして運用を担当いたします。これに加え、投資不動産の価値向上を目的に、特に改修工事を強みとするアセットマネージャーも招聘しております。また、三井住友銀行は投資家招聘を担当する他、自らも出資をいたします。

三井住友銀行及びSMBC信託銀行は、本ファンドでの取組を通じて持続可能な社会の実現を目指してまいります。

**【本ファンドの概要】**

名称	サステナブルバリューアップファンド1号投資事業有限責任組合
ファンドマネージャー	SMBC信託銀行
アセットマネージャー	ケッペル・キャピタル・ジャパン株式会社
ファンド規模	100億円（目標）
ファンド期間	5年間
投資対象	改修工事等で価値向上が見込める不動産

以 上